

未来の「変革者」たち

- ・ 知識基盤社会、グローバル化、少子高齢化が進行した社会で、自由で豊かな人生の実現。
- ・ 集中から分散へ。画一から多様性へ。 ・ 人権が尊重された平和な社会の実現。
- ・ 若者の力を生かした地域、コミュニティの真の自立。 ・ 循環型の、持続可能な社会の実現。

イノベーションによる新たな産業の創造 | 新たなまちづくり | 地域再生のモデルを世界に発信

教育目標

新しい生き方、新しい社会の建設を目指し、地域や世界を舞台にして、これまでの価値観、社会のあり方を根本から見直し、自らを変革し、地域を変革し、社会を変革していく「変革者」を育成する。

育成する資質・能力

- どんな困難な問題に対しても、論理的思考力、課題発見・解決力、強い志と使命感を持って、何度失敗しても挑戦し続ける「主体性」
 - 異なる言語、文化、価値観を乗り越えて多様な主体と共に力を合わせる「協働性」
 - 新しい生き方、産業、社会をつくりだしていく「創造性」
- 知識、スキル（知識をどう使うか）、人格（社会とどう関わるか）、メタ認知（自らを振り返り変えていく力）という4つの学力概念ごとにまとめたルーブリックをもとに育成

変革のための3つの理念と取り組み

- 1 「自立」～自主・自律と、主体性の回復 2 「協働」～多様性の中での対話と協働

- **知識詰め込みから脱却し、自ら学ぶ力を育成する「主体的な学び」**
→ 学ぶ意欲を育み、考える力を伸ばす授業。
→ 解のない課題への挑戦を後押しする授業
- **学力向上**
→ 英数国の習熟度別指導、中高教員によるティームティーチング、授業時数増、先取り学習による高い学力の育成。
→ 「みらいラボ」での放課後学習支援。
- **キャリア学習、進路実現**
→ 体系的なキャリア学習による進路意識の啓発・深化と、早期からの小論文指導等。
→ 国公立大学等進学、資格取得支援。
- **生徒指導、教育相談体制の充実**
→ カウンセリングの充実、寮生活などをおとした基本的な生活習慣、社会性の育成。

- **多様な主体との連携・協働による「対話的な学び」**
→ 「哲学対話」、「共同学習」など「対話的な学び」。
→ 双葉郡小中学校等との連携・交流。
→ 総合学習や「みらいラボ」、カフェでの地域住民や企業、NPO等との交流・協働。
- **価値観や文化の違いを超えて共に生きる力の育成**
→ 演劇の授業によるコミュニケーション力の育成
→ 寮生の自治活動による寮生活の充実。
- **グローバル・シティズンシップの育成**
→ グローバルな課題に向き合う海外研修。（高はアメリカ、ドイツ等。中は検討中）
→ 中学「グローバル・スタディ科」で実践的な英語力伸長。英検2級以上取得目標。

3 「創造」～新たな価値、生き方、社会の創造

- **各教科と探究の往還による、知識を生きて働くものとする「深い学び」**
→ 他者と関わりながら対象世界を深く学び、自分のこれまでの知識や経験と結びつけ概念的理解が深まったり、生き方につなげていけるような「深い学び」。
- **震災と原発事故から学び、教訓を生かした、新たな生き方の創造**
→ 被災・避難者の声に耳を傾け、震災と原発事故の教訓、双葉郡・福島の問題をとらえ福島を生きる者として分断や対立を乗り越え「いかに生きるか」を考える。
- **グローバル化や少子高齢化・人口減少が進行した社会、知識基盤社会における新たな地域、社会、文化の創造**
→ ふるさとの「ひと・もの・こと」や課題と向き合う「未来創造学」（中）。
→ 原子力防災、再生可能エネルギー等の課題を探究し、グローバルな視点からの地域課題の解決及び地域再生を実践する「未来創造探究」（高。ゼミ形式の探究学習）。
→ 全国、世界を舞台として活躍し、スポーツを通じて社会に貢献する真のアスリート育成。
→ 新たな地域、社会づくりを支える、演劇・音楽など芸術や文化の創造。
- **イノベーションにつながる新たな価値の創造**
→ 復興をこえた地域再生を進めるイノベーションにつながる創造性の育成。
→ スペシャリストの授業などでの、新たな商品開発や地域課題への挑戦。
→ 「リーダー学」（中）、中高での各界の第一人者による授業等「本物」との出会い。